

復活

新型コロナウイルス感染症発生後3年間は、感染拡大を防ぎ、人々の命を守るため、多くの人が集まる各種イベントや会議等が中止になりました。

都祁地域においても、地域の皆様が楽しみにしておられる催しに、大きな影響を及ぼしました。しかし昨年の春ごろから感染拡大も落ち着き、全国各地で各種イベントが再開されることとなり、都祁においてもコロナ前



なつまつり

のイベントが復活し、活気が戻ってきました。

地域づくり・地域振興は、こうした催しを準備し運営する主催者だけが取り組む事ではなく、

私たちみんなで取組む事であり、参加することも意義があり、地域を支える力だと思っています。

みんなの力で、一層活力ある都祁創りに取り組みましょう。



つけまつり



ふれあい映画会



なつまつり

『奈良市都祁農産物加工施設』からのお知らせ

奈良市都祁農産物加工施設・奈良市都祁農林水産物処理各施設（通称「加工センター」）は、旧都祁村において農業振興を推進する一環として整備されました。

都祁地域の地域振興・地域発信に欠かせない重要な施設として、合併後も加工作業・販売業務を継続し、多数人気商品もあります。

この施設運営を、令和5年4月より、地元農業法人「一般社団法人針ヶ別所未来開発」が奈良市の指定管理者として取り組むこととなりました。

業務内容は、今までと同様で皆

様に親しまれ既にご利用頂いている、加工作業及び商品販売です。加工作業は、餅つき・赤飯・味噌仕込み・大豆煮等皆様のご要望を受け加工作業をしております。

また販売は、赤飯・餅・トマトジュース・ミカンジュース・しそジュース・味噌・甘酒等を販売しております。

皆さん、御利用下さい。

詳細は、お問い合わせください。
電話 0743-8210274

募集

都祁まちづくり協議会は、まちづくり全般について協議を行なう地域住民による協議組織として設置され、地域振興を目的として活動を進めています。そこで、今後の取組を進めるにあたり、皆様から「ふるさと都祁に対する想い、まち協に対するご意見、地域振興事業のご提案、参考にしたら良いと思われる各地の地域振興事例等、お寄せ頂きたいと思っています。都祁地域内在住の方に限らず、又小学生や中学生も含め、今年度幅広く募集致します。

尚、文章で頂く場合は、原稿用紙2〜3枚程度でお願いいたします。

提出先及びお問合せ、表紙に明記しております住所・連絡先へお願い致します。

奈良市のシンボル



奈良市の木
イチイガシ



奈良市の花
ナラノヤエザクラ



奈良市の鳥
ウグイス

(都祁地域シンボル)



地域推奨の木
つげ



地域推奨の花
スズラン



ウグイス

令和6年 春発行

Vol.23

一人一人が
笑顔と活力あふれる
ふるさと“つけ”への
想いを



(地域のシンボル)

あなたと行政を結ぶ

都祁まち
だより

都祁まちづくり協議会会報

都祁まちづくり協議会

〒632-0292 奈良市都祁白石町1026番地の1
奈良市都祁行政センター内
TEL (0743) 82-0201(代)



サッカークリニック



軽スポーツ大会



グラウンドゴルフ



学童軟式野球

都祁まちづくり協議会会長 笠谷 精文

平素は、都祁まちづくり協議会の事業に深いご理解と多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、全国的な人口の減少と地方からの急激な人口流出は、いろいろな組織や団体運営の支障にとどまるだけでなく、これまで通りのやり方が通用しない状況が生じています。それは、少なからず当地域に居住する私達の課題でもあります。

まちづくりの理念は、暮らしやすいまち、住み続けたいまちを創造していくのですが、その実行には、住民の想い・意思が反映され賛意と協力が得られることが前提です。デジタル社会や情報化社会といわれるいま、個人や世代間の価値観や意識の大きな変化のなかで互いに共感し得るものを得ることが大事ではないでしょうか。

共感できるところに創造が生まれ、まちづくりの具体的な行動につながると 생각합니다。

地域振興には、住環境の整備や針テラス再整備等の経済的発展にかかる施策などさらなる行政機関の支援が強く望まれますが、私達の生の声を整理して効果的に行政に届け、いままで以上に協働して課題に取り組む姿勢も必要です。

各世代の人々が一緒に自ら地域の将来像を描き語り、自ら参画し行動できる体制を整えることも、失われつつある地域コミュニティの活性化と持続にとって肝要であろうと思います。

これからも、「活力に満ちた住み続けたいまち」を目指して、各種団体との連携を大切に、明るく楽しみながら活動を進めていきたいと考えています。

文化・スポーツ交流 都祁の発信

都祁まちづくり協議会委員

北出 英 数

昨年から、地域スポーツ振興事業として「いきいきスポーツinつげ高原」と題して、スポーツと触れ合うイベントを開催しています。

地域の各競技団体に協力頂き、グランドゴルフ大会、学童軟式野球大会併催体験会、サッカークリニック、軽スポーツ大会を開催しました。

数時間のイベントでしたが地域教育や地域振興とはこういった経験や機会から始まるのではないのでしょうか。

残念ながら、廃止することになった都祁高原マラソンは、四〇回の歴史を持ち都祁地域振興、発展に貢献し、いわば都祁のシンボルのような存在でした。

マラソンのようなイベントが出来なくても新たな文化、スポーツ活動を、小さい企画から少しずつ

令和五年度 農業体験交流事業

地域伝統文化部会

部会長 中辻 圭 弘

令和五年度農業体験交流事業には、募集人数五〇名に対して一三二名の応募がありました。

毎年参加された方には大変好評を得ている事業で、心待ちにしておられリピーターも多くおられます。

今年も体験会場として奈良県立山辺高校・上深川観光農園に御協力を頂き、参加者には年間三回の体験を楽しんで頂きました。

七月には、山辺高校の農園で茶摘み体験と夏野菜収穫体験（トウモロコシ・オクラ・ナス・ピーマン）の収穫体験をし、八月には、上深川観光農園の協力を頂きブルーベリー採り体験、十一月には、また山辺高校での、秋野菜の収穫体験（大根・白菜）・花の植付け体験（ガーデンシクラメン・ビオラ）を実施しました。

こうして、都祁高原の自然にふれあい、農業体験を楽しんで頂きました。



花の収穫



← 秋野菜の収穫

今後も、様々な農業体験を通じて、少しでも都祁の良さを感じて頂きたいと、考えています。

新市建設計画県・市要望

本会では、合併以来新市建設計画の早期完了を目指し、例年県・市へ要望を行っております。令和5年8月21日に市へ、令和5年10月18日に県へ、要望を行いました。

	要 望 事 項	要望	回 答
市 要 望	1. 一本松小倉線道路新設事業実施	早期実施	令和5年度県道桜井都祁線から市道新徳線区間の用地測量業務発注済。それに伴い土地所有者に土地境界の現地立会依頼。
	2. 新規優良企業誘致事業	積極的な取組	大規模な用地を必要とする業種に最適なエリアであり、産業用地創出を図り、企業誘致に積極的に取り組む。
	3. コミュニティバス導入事業	継続	地域住民の移動手段の確保は重要。持続可能な運用となるよう取り組む。
	4. まちづくりに関する補助金について	継続	魅力あるまちづくりの事業に取り組めるよう、継続的な支援を検討していく。
	5. のぼりを線改良事業	早期完了	令和5年度も事業を予定し、継続事業として早期完了できるよう進める。
	6. 合併記念公園建設事業の区域に所在する水路について	早期完了	未改修部分の約40mは、令和5年度完了予定。
県 要 望	1. 大和高原工業団地開発計画の推進	早期推進	企業誘致の重要性については方向性変わらず、引き続き力を入れる。企業立地セミナーで、大和高原の地区も入れてアンケート調査を行っている。
	2. 国道25号改良事業	早期完了	小倉交差点から400m程度は、令和6年度供用開始予定。今後その先1km程用地取得に努める予定。